



ビデオ会議システム CS-800 CS-500

CS Remote Configurator 操作ガイド

目次

CS Remote Configuratorとは	3
本ガイドについて.....	3
動作環境.....	3
準備.....	4
システム構成	4
すべての本体でWi-Fi設定をする	4
操作方法	5
CS Remote Configuratorをインストールする	5
CS Remote Configuratorを起動する	5
ネットワークを選択する.....	5
デバイス一覧画面を表示する	6
デバイスにログインする.....	9
本体ファームウェアをアップデートする	10
設定をインポートする	12
待機画像を変更する	14
CS Remote Configuratorを終了する	16

CS Remote Configuratorとは

CS Remote Configuratorは、ネットワークで接続した複数台のCS-800およびCS-500の設定を一括で行うアプリケーションソフトウェアです。複数のCS-800およびCS-500の本体を設置・運用する場合に使用します。

操作できる内容は、以下の通りです。

✓ファームウェアのアップデート

本体ファームウェアのアップデートを一括で行います。

✓CS-800およびCS-500の設定のインポート

「ヤマハCSマネージャー」でエクスポートした本体の設定ファイルを、一括でインポートします。

✓待機画像の変更

アイドル状態時のテレビ画面に表示される待機画像を一括で設定します。

本ガイドについて

本ガイドは、CS Remote Configuratorの使用方法について説明しています。

商標について

- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- その他掲載されている会社名および製品は、各社の商標および登録商標です。

本ガイドに記載されている内容について

- このソフトウェアおよび操作ガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- このソフトウェアおよび操作ガイドの一部、または全部を無断で複製・改変することはできません。
- このソフトウェアおよび操作ガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアおよび操作ガイドは、改良のため予告なしに変更されることがあります。
- このソフトウェアはWindowsのタッチパネルによる操作の動作保証はしていません。
- この操作ガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。
- この操作ガイドは、Windows10での操作、画面を例に説明しています。

動作環境

CS Remote Configuratorは、以下の環境で動作します。

動作環境

インストールするPCのOS	Windows 11、Windows 10 (64 bit)
接続する本体のファームウェアのバージョン	V1.1.0以降*

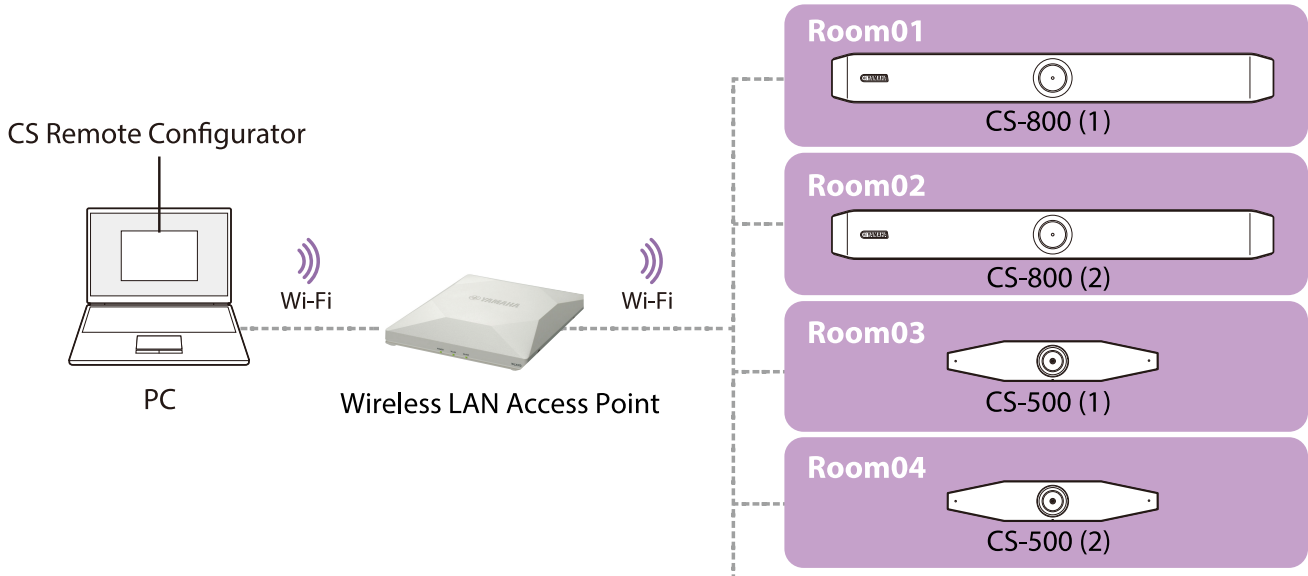
*本体のファームウェアのバージョンは、「ヤマハCSマネージャー」の[Home]画面にて確認できます。V1.1.0より前のファームウェアの場合は、最新のファームウェアにアップデートしてください。ファームウェアのアップデート方法は、「ヤマハCSマネージャー 操作ガイド」を参照ください。

準備

システム構成

CS Remote ConfiguratorをインストールしたPCと本体を、無線LANアクセスポイントを経由して接続します。

図1：システム構成イメージ



ネットワークの運用ポリシーにより、本体とアプリケーションの通信ができない場合があります。（例：同じネットワークの端末同士の通信を禁止している場合など）詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。

すべての本体でWi-Fi設定をする

CS Remote Configuratorを使用するには、すべての本体をWi-Fi接続で同一ネットワークに参加させる必要があります。

1. 本体を設置する

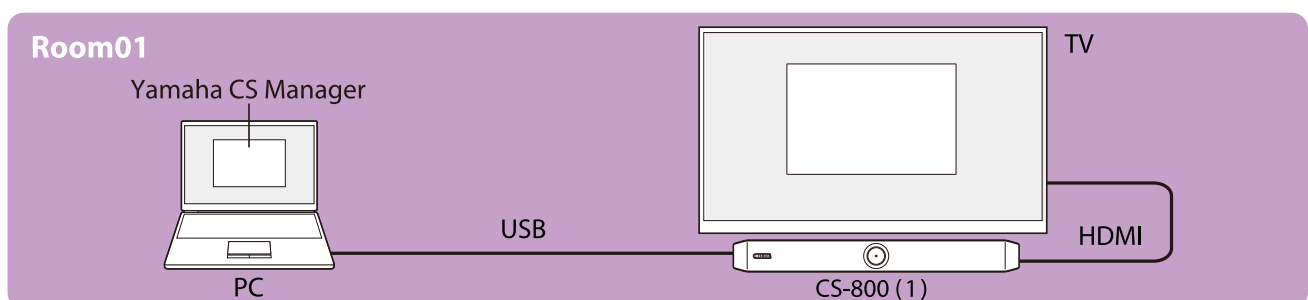
本体の設置・接続方法は、各モデルの「ユーザーガイド」を参照ください。

2. Wi-Fi接続設定をする

- ① PCに「ヤマハCSマネージャー」をインストールします。
- ② すべての本体にWi-Fi接続設定をします。

「ヤマハCSマネージャー」のインストール方法、Wi-Fi接続設定方法は「ヤマハCSマネージャー 操作ガイド」を参照ください。

例：図1「Room01」のCS-800 (1) を設置・設定



操作方法

CS Remote Configuratorをインストールする

CS Remote ConfiguratorのインストールファイルをPCにダウンロードし、インストールしてください。

1. ヤマハホームページから、最新のインストールファイルをダウンロードする

ヤマハホームページ（ダウンロード） [🔗](#)

<https://download.yamaha.com/>

2. 圧縮ファイルを展開し、アプリケーションソフトをインストールする

- 1 zipファイルを任意の場所に展開します。
- 2 フォルダの中の「CSRemoteConfiguratorInstaller.exe」ファイルをダブルクリックします。
- 3 インストーラーの指示に従って、アプリケーションをインストールします。

CS Remote Configuratorを起動する

以下のいずれかの方法で、CS Remote Configuratorを起動します。

- CS Remote Configuratorのショートカットアイコンをダブルクリックする
（インストール画面で[Create a desktop shortcut]にチェックをした場合）
- Windowsのスタートアイコンからプログラムを選択する

✓ CS Remote Configuratorが起動すると、ネットワーク選択画面が開きます

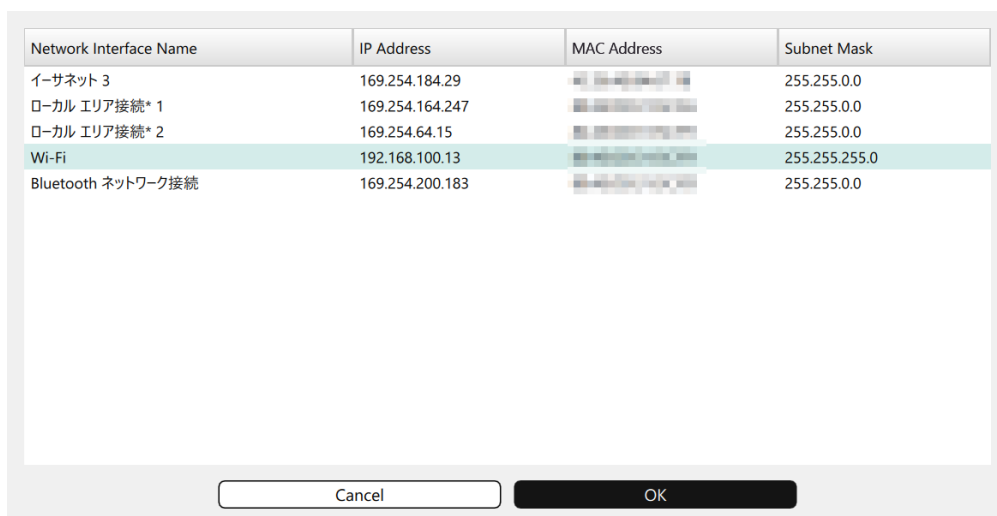
ネットワークを選択する

本体を接続したネットワークインターフェースカードを選択します。

ネットワーク選択画面

接続可能なネットワークインターフェースカードの一覧が表示されます。

一覧の中から、使用するネットワークを選択し、 **OK** ボタンをクリックします。



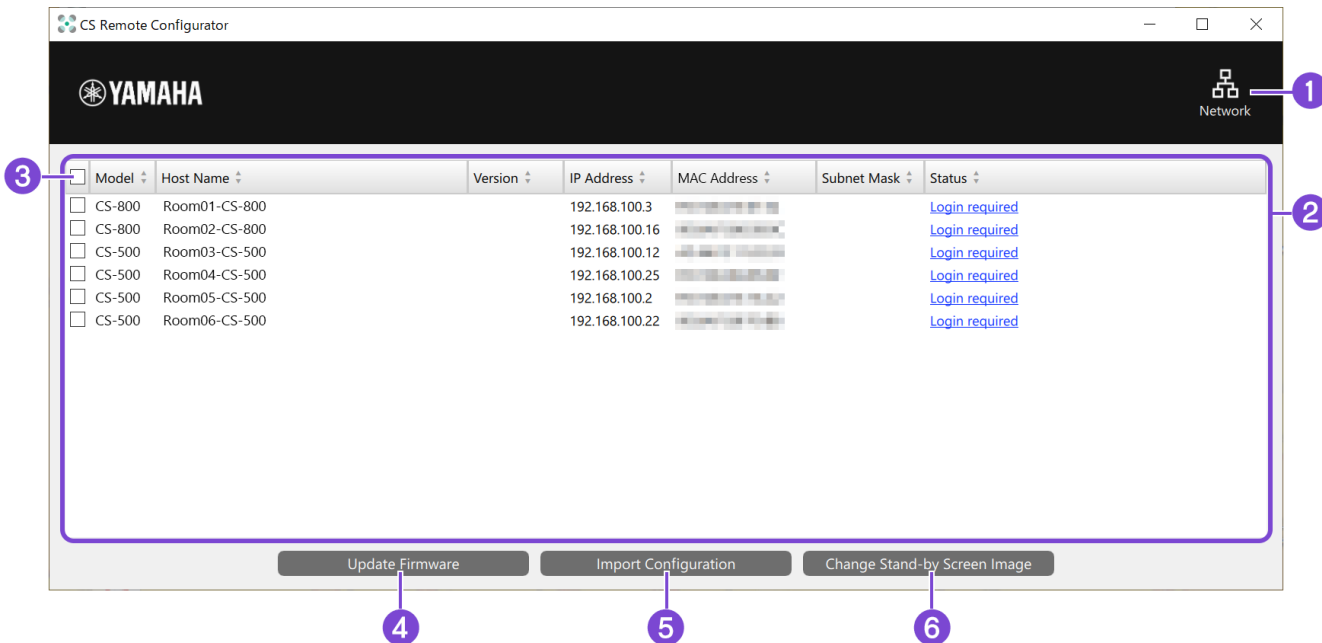
✓ 選択したネットワークに接続された本体の一覧画面（デバイス一覧画面）が表示されます

デバイス一覧画面を表示する

接続された本体（デバイス）の一覧が表示されます。本画面で、検知されたデバイス情報の確認とデバイスの一括操作を行います。

メニュー・ボタンの説明

デバイス一覧画面



メニュー・ボタン一覧

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1 Network | ネットワークインターフェースカードを選択するボタンです。
>ネットワークを選択する |
| 2 Detected Devices | 検知した本体のデバイス情報が一覧表示されます。
>デバイス一覧の表示内容 |
| 3 Check/Uncheck All | チェックをすることで、すべてのチェックボックスにチェックを入れたり、外したりすることができます。 |
| 4 Update Firmware | チェックを入れたデバイスのファームウェアをアップデートするボタンです。
>本体ファームウェアをアップデートする |
| 5 Import Configuration | チェックを入れたデバイスに、設定をインポートするボタンです。
>設定をインポートする |
| 6 Change Stand-by Screen Image | チェックを入れたデバイスの、待機画像を変更するボタンです。
>待機画像を変更する |

2 にデバイスが表示されない場合は、以下をご確認ください。

- ・ [ネットワーク選択画面](#)で、デバイスが接続されているネットワークインターフェースカードを選択しているか
- ・ 表示されないデバイスと無線LANアクセスポイントが、Wi-Fi接続されているか
- ・ 表示されないデバイスが、PCのネットワークインターフェースカードと同一のネットワークに設定されているか
- ・ 表示されないデバイスのファームウェアのバージョンが、V1.1.0以降かどうか
[>動作環境](#)



お知らせ

デバイス一覧の表示内容

デバイス一覧の項目は、それぞれ昇順・降順にソートできます。

デバイス一覧画面

Model	Host Name	Version	IP Address	Mac Address	Subnet Mask	Status
CS-800	Room01-CS-800	V1.1.0.	192.168.100.3	[Redacted]	255.255.255.0	Ready
CS-800	Room02-CS-800	V1.1.0.	192.168.100.16	[Redacted]	255.255.255.0	Ready
CS-500	Room03-CS-500	V1.1.0.	192.168.100.12	[Redacted]	255.255.255.0	Ready
CS-500	Room04-CS-500	V1.1.0.	192.168.100.25	[Redacted]	255.255.255.0	Ready
CS-500	Room05-CS-500	V1.1.0.	192.168.100.2	[Redacted]	255.255.255.0	Ready
CS-500	Room06-CS-500	V1.1.0.	192.168.100.22	[Redacted]	255.255.255.0	Ready

表示内容一覧

① Model	モデル名
② Host Name	デバイスを識別する名称 「ヤマハCSマネージャー」のネットワーク設定で設定したホスト名が表示されます。
③ Version	ファームウェアのバージョン
④ IP Address	デバイスのIPアドレス（ログイン時に表示）
⑤ MAC Address	デバイスのMACアドレス
⑥ Subnet Mask	使用中のネットワークインターフェースカードのサブネットマスク（ログイン時に表示）
⑦ Status	デバイスの状態 > [Status] デバイスの状態一覧

[Status]デバイスの状態一覧

デバイスの状態

[Status]	状態
"Ready"	各操作を実行できる待機状態
"In call"	通話中
"Busy"	各操作を実行できない状態 (「ヤマハCSマネージャー」で処理を実行中)
"Login required"	デバイスにログインしていない状態。クリックすることで、ログイン画面が開きます。 デバイスにログインする
"Disconnected"	デバイスの接続が切断している状態

ファームウェアのアップデート処理状況

[Status]	状態
"Uploading firmware XX% complete"	ファームウェアファイルをデバイスへアップロード中
"Firmware update XX% complete"	ファームウェアのアップデート処理を実行中
"Update successful"	ファームウェアのアップデートが成功
"Update skipped"	ファームウェアアップデート操作をスキップ
"Update failed"	ファームウェアのアップデートが失敗

設定インポート処理状況

[Status]	状態
"Uploading configuration file XX% complete"	設定ファイルをデバイスへアップロード中
"Import successful"	設定のインポートが成功
"Import failed"	設定のインポートが失敗

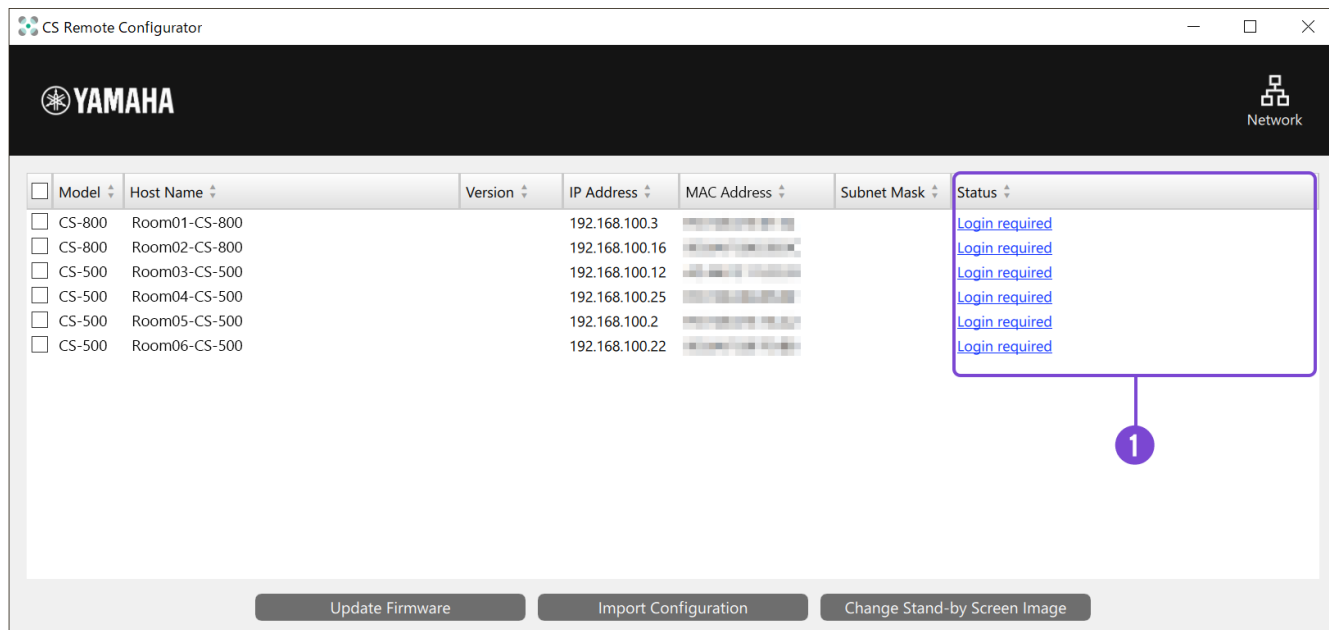
待機画像の変更処理状況

[Status]	状態
"Uploading Stand-by screen image XX% complete"	待機画像ファイルをデバイスへアップロード中
"Stand-by screen image successfully uploaded"	待機画像の変更が成功
"Uploaded Stand-by screen image is invalid"	待機画像の変更が失敗

デバイスにログインする

CS Remote Configuratorでデバイスの操作を行うには、該当デバイスにログインする必要があります。ログインしていないデバイスは、①[Status]に“[Login required](#)”と表示されます。

デバイス一覧画面

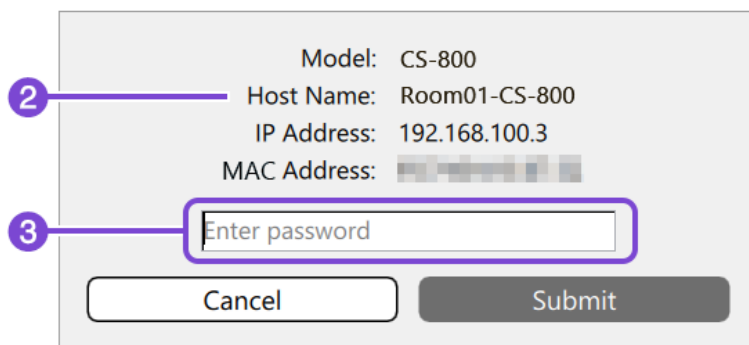


1. ログインするデバイスの①“[Login required](#)”をクリックする

デバイスパスワード入力ダイアログが開きます。

2. ダイアログにパスワードを入力する

ダイアログの② [Host Name]でデバイスを確認し、該当デバイスの「ヤマハCSマネージャー」のログインパスワードを③テキストボックスに入力してください。



3. **Submit** ボタンをクリックする

Submit ボタンをクリックすると、そのデバイスにログインします。

- ✓ ログインが成功したデバイスは、デバイス一覧画面に[Version]と[Subnet Mask]が表示されます。①[Status]は“Ready”と表示されます。

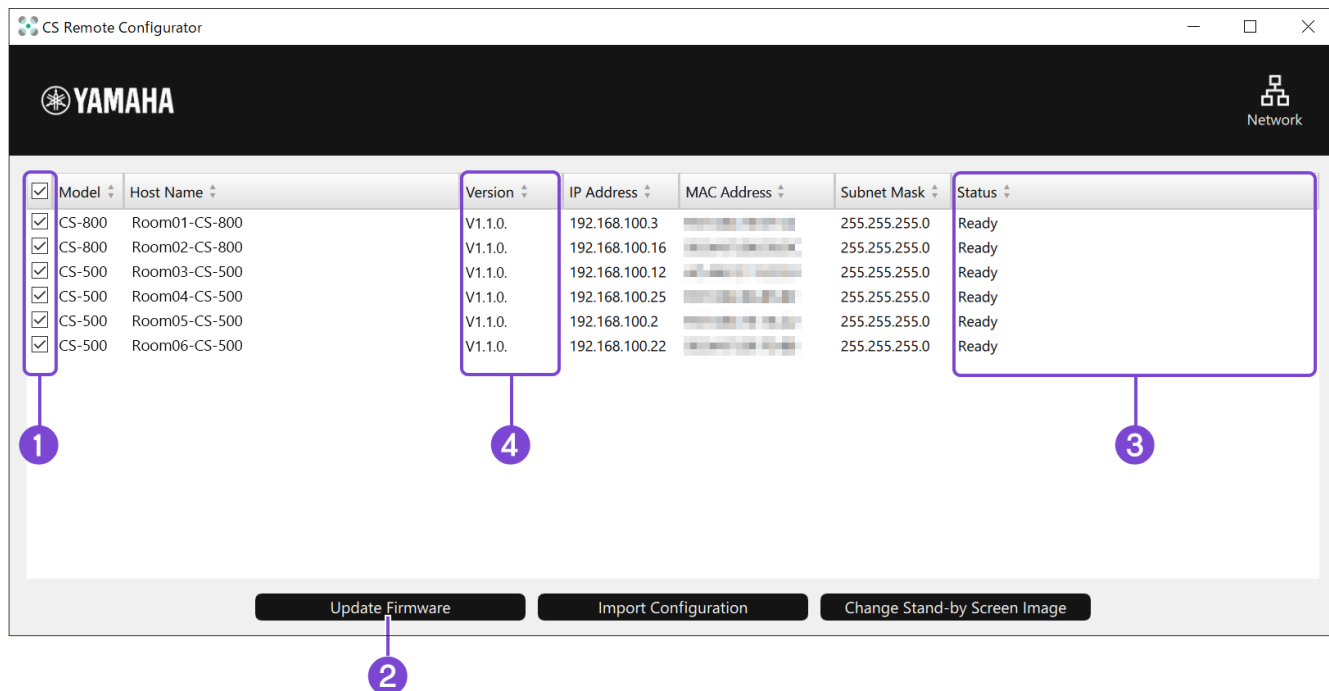


アプリケーションを終了すると、ログイン情報は消去されます。

本体ファームウェアをアップデートする

デバイス一覧画面で、本体ファームウェアのアップデートを一括で行います。

デバイス一覧画面



1. ヤマハホームページから最新のファームウェアファイルをPCにダウンロードする

ヤマハホームページ (ダウンロード) [🔗](https://download.yamaha.com/)

<https://download.yamaha.com/>

2. デバイス一覧画面からファイル選択ダイアログを開く

- ① ファームウェアをアップデートするデバイスにチェックを入れる
- ② **Update Firmware** ボタンをクリックする

ファームウェアファイル選択ダイアログが表示されます。

チェックを入れたデバイスにログインしていないデバイスがある場合は、パスワード入力ダイアログが開きます。

> [デバイスにログインする](#)



お知らせ

- ・ ダイアログの[Host Name]でデバイスを確認し、該当デバイスの「ヤマハCSマネージャー」のログインパスワードを入力してログインしてください。
- ・ ダイアログで **Cancel** ボタンをクリックすると、ファームウェアのアップデート処理がキャンセルされます。キャンセル前に **Submit** ボタンをクリックしたデバイスは、ログインした状態になります。

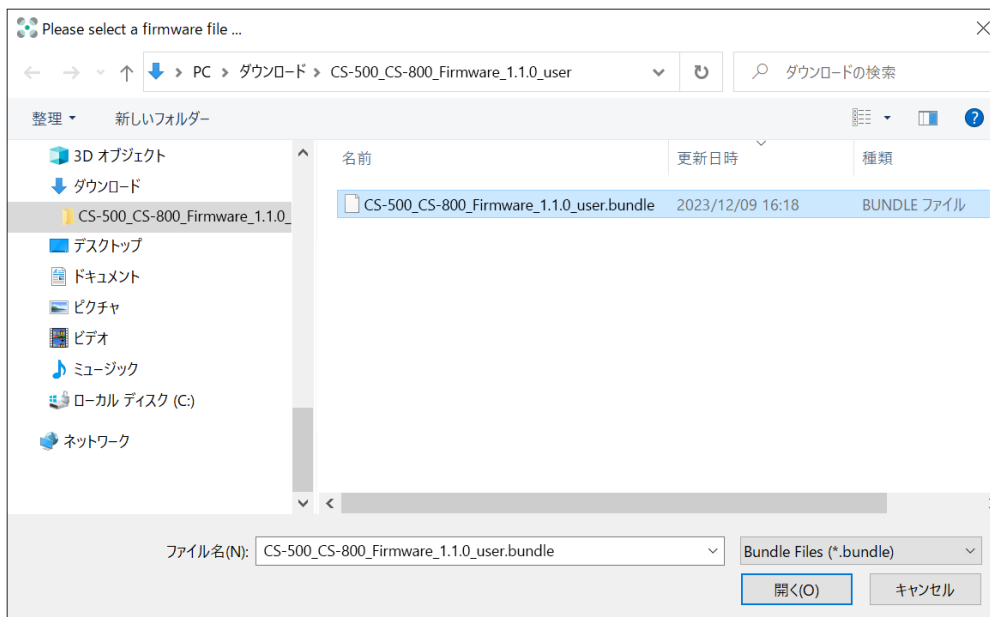
ログインが完了すると、ファームウェアファイル選択ダイアログが表示されます。手順3にお進みください。

3. ファームウェアアップデートファイルを選択する

ファイル選択ダイアログで、手順1のファームウェアファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックします。

*アップロードできるファイルの拡張子：.bundle

ファイル選択ダイアログ



ファームウェアのアップデートが開始されます。



お知らせ

ファームウェアファイルをデバイスにアップロードするには、1台につき4分ほどかかります。順次アップロード処理を行った後、ファームウェアアップデート処理に数分かかります。（ネットワーク環境により時間は異なります。）

アップデートの状況は、デバイス一覧画面の③[Status]に表示されます。

③[Status] ファームウェアのアップデート処理状況

[Status]	状態
"Uploading firmware XX% complete"	ファームウェアファイルをデバイスへアップロード中
"Firmware update XX% complete"	ファームウェアアップデート処理を実行中
"Update successful"	ファームウェアのアップデートが成功
"Update skipped"	ファームウェアアップデート操作をスキップ
"Update failed"	ファームウェアのアップデートが失敗

✓ ファームウェアのアップデートが成功したデバイスは、③[Status]に"Update successful"と表示されま
す

ファームウェアのアップデート後、本体が再起動します。
再起動後、ファームウェアの④[Version]（バージョン）が最新になっているかどうか、デバイス一覧画面
で確認してください。



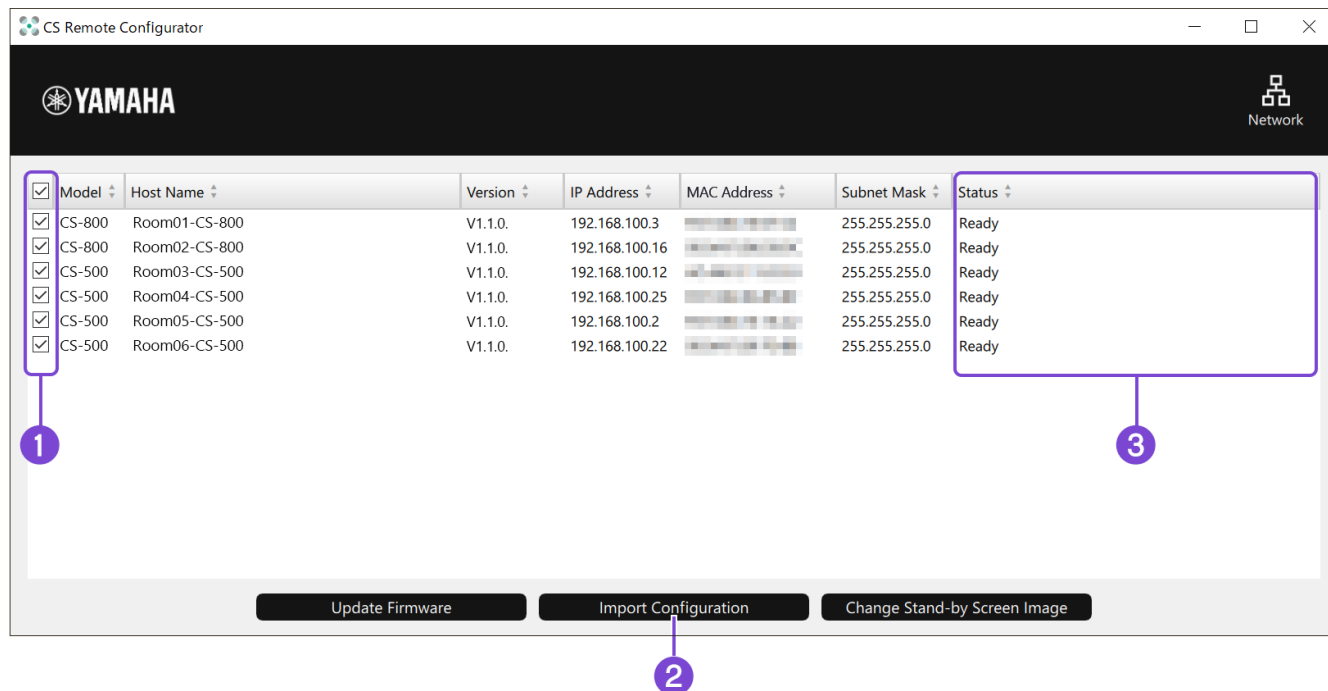
お知らせ

「CS Remote Configurator」または「ヤマハCSマネージャー」を使用して、複数のPCから同じデバイスのフ
ァームウェアアップデートを同時に行わないでください。

設定をインポートする

デバイス一覧画面で、設定ファイルを複数のデバイスに一括でインポートすることができます。

デバイス一覧画面



1. 設定ファイルを用意する

「ヤマハCSマネージャー」を使用して、設定を複製したいデバイスの設定ファイルをエクスポートします。

エクスポート方法は「ヤマハCSマネージャー 操作ガイド」の「コンフィギュレーション」を参照してください。

2. デバイス一覧画面からファイル選択ダイアログを開く

- ① 設定ファイルをインポートするデバイスにチェックを入れる
- ② **Import Configuration** ボタンをクリックする

ファイル選択ダイアログが表示されます。



チェックを入れたデバイスにログインしていないデバイスがある場合は、パスワード入力ダイアログが開きます。

[> デバイスにログインする](#)

- ・ ダイアログの[Host Name]でデバイスを確認し、該当デバイスの「ヤマハCSマネージャー」のログインパスワードを入力してログインしてください。
- ・ ダイアログで **Cancel** ボタンをクリックすると、設定ファイルのインポート処理がキャンセルされます。キャンセル前に **Submit** ボタンをクリックしたデバイスは、ログインした状態になります。

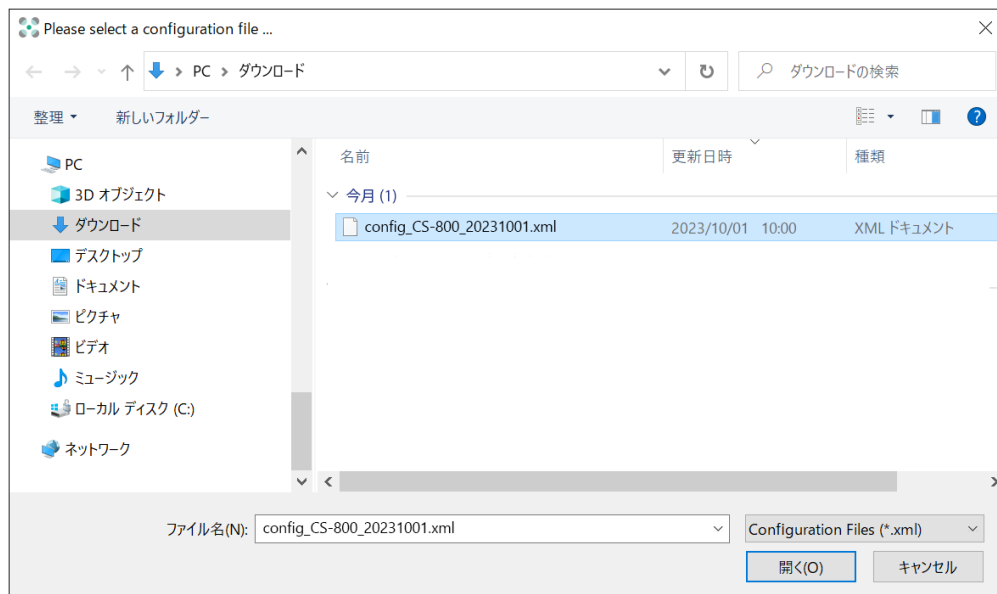
ログインが完了すると、ファイル選択ダイアログが表示されます。
手順3にお進みください。

3. 設定ファイルを選択する

ファイル選択ダイアログで、手順1の設定ファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックします。

*インポートできるファイルの拡張子：.xml

ファイル選択ダイアログ



設定ファイルのインポートが開始されます。
インポートの状況は、デバイス一覧画面の③[Status]に表示されます。

③[Status]設定インポート処理状況

[Status]	状態
"Uploading configuration file XX% complete"	設定ファイルをデバイスへアップロード中
"Import successful"	設定のインポートが成功
"Import failed"	設定のインポートが失敗

✓ 設定ファイルのインポートが成功したデバイスは、③[Status]に"Import successful"と表示されます

「ヤマハCSマネージャー」でエクスポートした設定ファイルには、「ヤマハCSマネージャー」で設定した内容が格納されています。ただし、以下の項目は設定ファイルに含まれません。「ヤマハCSマネージャー」を使用して、それぞれのデバイスで設定してください。

i
お知らせ

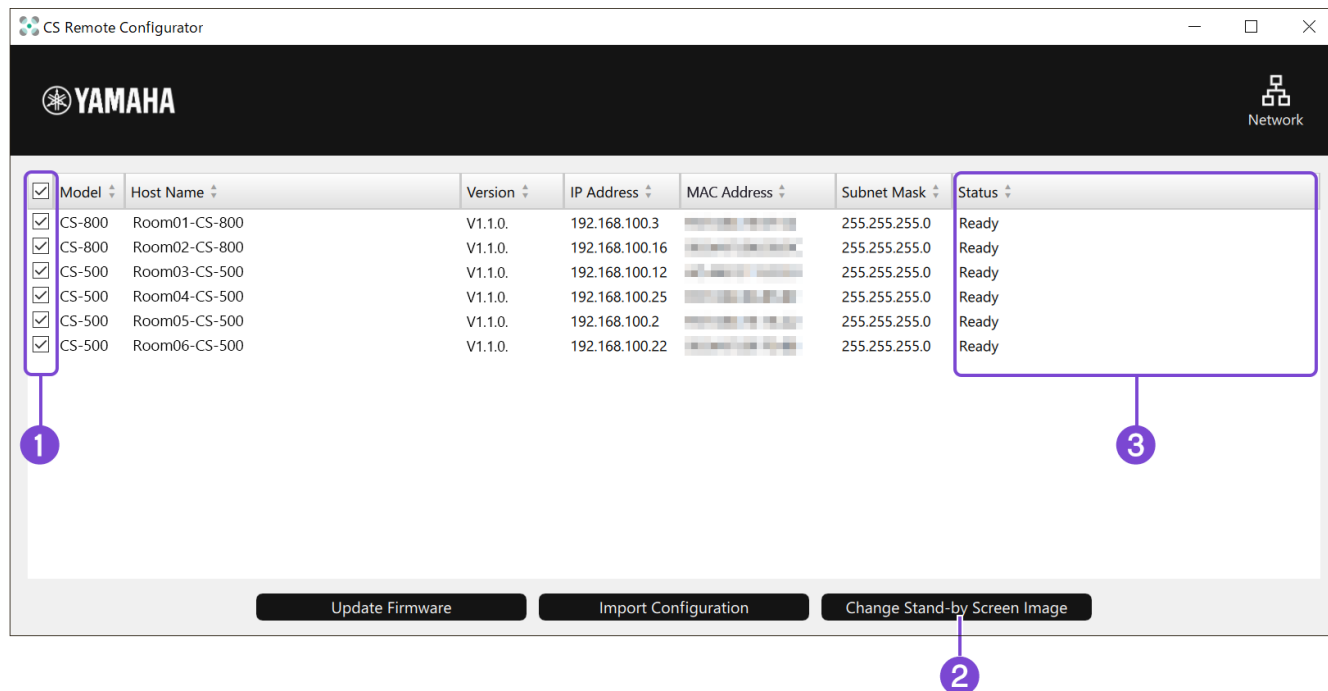
エクスポートから除外される項目：

- ・ 「ヤマハCSマネージャー」にログインするためのパスワード
- ・ ネットワーク設定の[Host name]
- ・ ネットワーク設定の[IP address]

待機画像を変更する

本体とPCが未接続で、アイドル状態の時のテレビ画面に表示される待機画像を一括で変更できます。

デバイス一覧画面



1. 待機画像ファイルを用意する

JPEG形式もしくはPNG形式の画像を用意します。画像の対比はテレビの解像度に合わせてください。

2. デバイス一覧画面からファイル選択ダイアログを開く

- ① 待機画像を変更するデバイスにチェックを入れる
- ② **Change Stand-by Screen Image** ボタンをクリックする

ファイル選択ダイアログが表示されます。

チェックを入れたデバイスにログインしていないデバイスがある場合は、パスワード入力ダイアログが開きます。

> [デバイスにログインする](#)



お知らせ

- ダイアログの[Host Name]でデバイスを確認し、該当デバイスの「ヤマハCSマネージャー」のログインパスワードを入力してログインしてください。
- ダイアログで **Cancel** ボタンをクリックすると、待機画像の変更処理がキャンセルされます。キャンセル前に **Submit** ボタンをクリックしたデバイスは、ログインした状態になります。

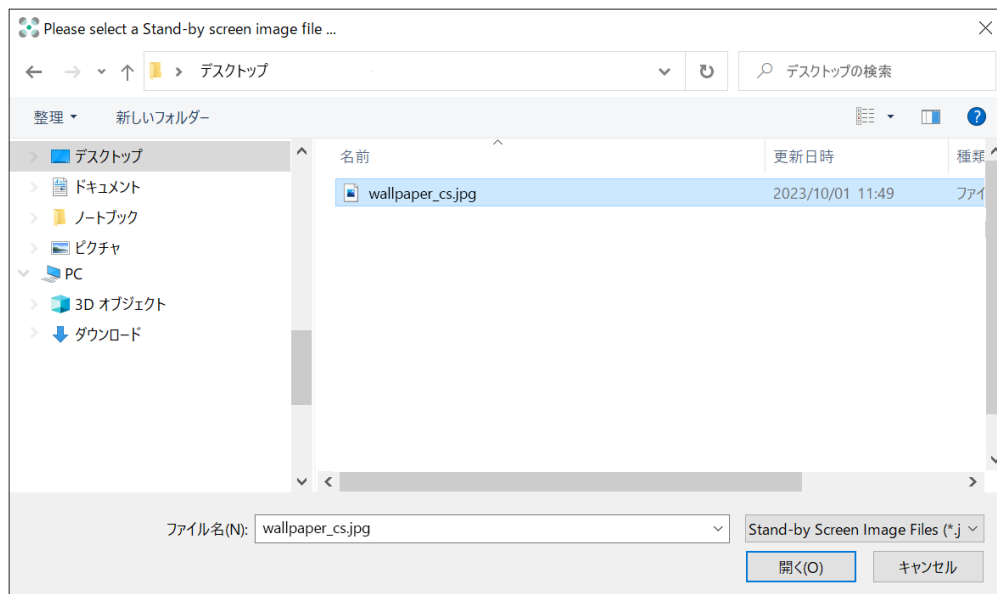
ログインが完了すると、ファイル選択ダイアログが表示されます。
手順3にお進みください。

3. 画像ファイルを選択する

ファイル選択ダイアログで、手順1の画像ファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックします。

*アップロード可能な拡張子：.jpg/.jpeg/.png

ファイル選択ダイアログ



画像ファイルがアップロードされ、待機画像の変更処理が開始されます。
処理の状況は、デバイス一覧画面の③[Status]に表示されます。

③ 待機画像の変更処理状況

[Status]

状態

"Uploading Stand-by screen image XX% complete"	待機画像ファイルをデバイスへアップロード中
"Stand-by screen image successfully uploaded"	待機画像の変更が成功
"Uploaded Stand-by screen image is invalid"	待機画像の変更が失敗

- ✓ 待機画像の変更が成功したデバイスは、③[Status]に“Stand-by screen image successfully uploaded”と表示されます

CS Remote Configuratorを終了する

ウィンドウの × (閉じる) ボタンをクリックして、アプリケーションを終了します。

デバイス一覧画面

